

# 令和5年度 第4回社会教育委員会議事録

【日時】 令和6年（2024年）3月28日（木）14:00～16:00

【場所】 生涯学習センター2階 市民ホール

## 【出席委員】

議長	梨本 加菜	副議長	櫻井 聡
委員	臼井 護	委員	浦野 千鶴
委員	加藤 春樹	委員	小林 純子
委員	武石 太一郎	委員	林 但
委員	蛭田 道春	委員	松本 敬之介
委員	山岸 雅人	委員	渡辺 孝夫

## 【欠席委員】

委員	志村 直愛	委員	八矢 信宏
委員	濱田 恵里		

## 【事務局出席者】

生涯学習課長	柿原 美奈	同課係長	島内 さおり
同課主任	遠藤 雅弘	同課アシスタント	杉山 一美

## 1 開会

議長が会議の開催を宣言し、会議を開始した。

### 定足数について

委員15名のうち12名が出席し、出席者がその半数を超えるため、社会教育委員会議規則第4条第1項の規定に基づき、事務局が会議成立を報告した。

### その他

傍聴人の確認（傍聴者0名）、配布資料の確認を行った。

## 2 報告

神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会（寒川町会場）について、委員から報告を行った。

## 3 議事 市民大学について（提言書最終案について）

事務局から説明を行った。

議長 提言書（最終案）の章ごとに順番に審議する。最後にタイトルについて審議する。

### （1）「はじめに」について

議長 何かご意見等はないか。

※意見なしのため、案のとおり承認。

### （2）「1 市民大学とは」について

議長 何かご意見等はないか。

委員 ・3 ページ（1）2 段落 4 行目「講演会形式」は「大集会学習（講演会）」という表記が正しい。  
・「夏季」は「夏期」、「集中講座（夏期特別講座）」という表記が正しい。  
・コース学習に参加できない方のために、単発や短期で「大集会学習（講演会）」や「集中講座（夏期特別講座）」を行っていたので、「単発」や「期間の短い」等の表記を加えるとよい。横須賀市教育委員会発行の「市民大学 10 年のあゆみ」に書かれている内容なので、もう一度確認してほしい。

議長 委員にお尋ねしたい。提言書案 49 ページの「市民大学 10 年のあゆみ 抜粋」にある市長と成人学校受講生のテレビ対談で、受講生からのより高度な内容の講座の要望が市民大学発想のきっかけとあるが、当時オンライン対談を行ったのか。

委員 オンラインではなく、TVK の対談番組内での成人学校卒業生から市長への発言である。

### （3）「2 市民大学の現状と課題」

議長 何かご意見はないか。この章に関連する用語解説の部分のご意見もお願いしたい。

- ・私からデータ表記についてお願いしたい部分がある。図表に「n=〇〇」のサンプル数の記載がないものがあるので、追記したほうが良い。
- ・41 ページの市民大学講座アンケートの満足度だが、おそらく 0 から 100 点という項目に当てはまらない「その他」のようなエラーもあると思うので、「その他」「無回答」というような項目も表の最下段に追加できるとよい。正確度が増す。

副議長 17 ページの1つ目の●項目に「ホームページや SNS 等」とあるが、まなびかんで発信している SNS が「X」だけなので、「X」とははっきり書いたほうが分かりやすい。

#### (4)「3 市民に広く認知され、参加しやすい市民大学へ」について

議長 何かご意見はないか。

委員 ・19 ページの2つ目の●項目3行目に「～気軽に申しやすくなりそうに思える。」とあるのは、「気軽に申し込みしやすくなる。」という書き方でよいのではないか。  
・22 ページから23 ページの表記で「良い」「よい」と漢字とひらがなが混ざっているが、あえて使い分けをしていないならば、どちらかに表記を統一したほうがよい。

事務局 書きぶりを改める。「～申し込みしやすくなる」とし、ひらがなの「よい」に統一する。

委員 「である」調とするか「ですます」調とするか、どちらがよいか。

副議長 市の他の部局はどちらの書き方か。

事務局 こうしなければいけないということはない。数は調べていないが、感覚として「である」調を多く目にする。委員の皆様のご意見をいただきたい。

委員 書き方は「である」調でよいと思う。提言書なので、全体的に「〇〇を期待する」「〇〇が求められている」という書き方がよいと思う。

委員 国は「である」調が多い。市の他の部局の書き方を参考にし、「である」調とするか「ですます」調とするかは事務局と議長一任でよいと思う。

議長 現在のまま「である」調としたい。ほかに書きぶりや表現でご意見はないか。

委員 22 ページの2個目の●項目の5行目「～有効だと思う」は「～有効だと思われる」という書き方のほうがよいのではないか。

副議長 22 ページの3個目の●項目の4行目「～になる可能性がある」は「～につながることを期待できる」というような表現のほうがよいのではないか。

議長 「貸館利用者」という表現はこのままでよいか。何か分かりやすい表現はあるか。

事務局 行政内部では「貸館事業」「貸館施設」などというように「貸館」という言葉を一般的に使っているが、違和感がないかどうかご意見をいただきたい。

委員 「施設利用者」という表現はどうか。

委員 講座受講者も施設を利用しているので表現が難しい。「学習室等利用者」としてはどうか。

委員 その意見がよいと思う。

議長 他に説明を加えたほうがよいところなど、ご意見はないか。

委員 図表や資料の年代区分で、資料部分の39 ページの受講生アンケート集計結果についての部分では「～10代」「80代～」と「～」があるが、他の部分は「～」がなく、「～」部分含まれる年代の内訳が気になった。

委員 43 ページのアンケート用紙の設問では「～10代」「80代～」となっているので、0 から10代、80代以上も含まれていると考える。

事務局 図表、文中の表記もアンケート設問に沿った表記にまとめる。

委員 24 ページの1個目の●項目の4行目「70代半ばくらい」は「70代半ば」とし、「10代半ばから

後半」は「10代後半」でよいのではないか。

委員 28 ページ 1 個目の●項目 3 行目「より多くの市民が」の部分は、学習活動を～の分を生かすならば、「より多くの市民に」が適切ではないか。

委員 全体的に短い文章にまとめるとすっきり分かる。

委員 23 ページのまなびかんの X の紹介部分は QR コードや URL があるとよい。同じく資料の 38 ページの URL も、入力の際にスペルミスをすることがあるので、QR コードがあるとスマートフォンでアクセスしやすいのではないか。

議長 用語解説にも QR コードがあるとアクセスしやすくなるのではないか。

委員 4 ページに市民大学が横須賀市の社会教育、生涯学習の一翼を担っているという前段が書いてあり、これを受けて 28 ページの「(4) 学びの入口として」の部分で生涯学習についてももう少し記述を膨らませたほうがよい、さらに深い学びについて触れるとよいと感じた。

委員 80 代でも澁漑として活動し、学び続けている方が当たり前によくいるのを知っているので、特に 80 代以上という書き方にこだわらなくてもよいのではないか。

事務局 生涯学習センターの指定管理者のアンケートデータを基に作成したので、今回は「～」をつける形の記述になると思う。アンケートの取り方については生涯学習センター指定管理者とも相談をしていきたい。

議長 情報発信の工夫で QR コードのお話があったが、デジタル化も今後の課題となると思う。42 ページの市民大学のまなびポイント制度の記述があったが、オープンバッジのようなデジタル認証による修了証明や学びの履歴証明の仕組みなども今後は関係してくると思う。

委員 28 ページの 1 個目の●項目で、「本市の市民大学は」とはじまるが、提言書全体を通じて「市民大学」という文言で統一された文章の流れがあると思う。提言書の中で、「本市の市民大学」「横須賀市の市民大学」という言葉が併存している。「市民大学」という文言で統一するとすっきりするのではないか。

委員 28 ページの 1 個目の●項目の「本市の」は、その後に続く文章で「近隣市町と比べ」とあるので、そちらとの対比で「本市の」と意味づけをしていると思う。

議長 28 ページは「本市の」という文言があったほうがわかりやすいように思う。31 ページにも文言が出てくるので、そちらも併せて見ていただき、「本市の」とするか「横須賀市の」とするかご意見をお願いしたい。

## (5)「おわりに」

委員 1 ページは「横須賀市の市民大学」とあり、28 ページの 1 つ目の●項目では「本市の市民大学」となっているが、提言書案の本文中で「市民大学」といえば横須賀市の市民大学を指すという前提があると思う。その上で強調表現の文言として「横須賀市の」とするか「本市の」とするかということだと思うので、市のルールがあればそれに従って統一すればよいのではないか。

事務局 「横須賀市の」とするか「本市の」とするかについて決まりはない。行政内部では「本市の」とすることが多いが、横須賀を強調する場合は「横須賀市の」、「横須賀の」とする表現が多いように思う。

委員 31 ページの 2 段落目最初の「本市の市民大学は」の部分は、次の行で本市の市民大学の特徴を説明している形なので、この部分はそのまま「本市の市民大学は」でよいと思う。

副議長 文章の形としてそのようになっているので、私もこの部分はそのままよいと思う。

議長 他にご意見はないか。

副議長 「延人数」などの「のべ」の文言だが、「延べ」と送り仮名の「べ」を加えたほうが読みやすいと思う。

委員 確かに「べ」があったほうが読みやすいと思う。

事務局 送り仮名「べ」を加え修正する。

委員 英字表記が全角と半角が混ざっているが、この表記も統一したほうがよいのではないか。

事務局 市の公文例規程なども確認し、どちらかに統一する。

#### (6) タイトルについて

議長 提言書のタイトル「まなぶ・くらし・たのしむ 横須賀市市民大学」についてご意見はないか。

委員 このタイトルでよい。

委員 わかりやすくてよい。

議長 それではタイトルはこのとおり決定する。

#### (7) 全体をとおして

委員 タイトルのフォントは硬く感じるので、もう少し柔らかく感じるフォントでもよいのではないか。また、タイトルの文字サイズを少し大きくして目立たせてもよいと思う。

議長 少し柔らかく可愛らしいフォントもよいかもしれない。

事務局 フォントについてはユニバーサルデザインの見やすいものとしたい。

議長 提言書確定版は、本日いただいたご意見を反映してまとめる。まとめは事務局と議長に一任いただけるか。

各委員 一任する。

議長 確定版が完成したら、委員の皆さんにお送りする。

#### (8) その他

事務局 委員からごあいさつをいただく。

委員 社会教育委員を今期で退任する。皆様にお礼申し上げます。令和 7 年度には、神奈川県を会場とした関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会が開催されると聞いている。委員は退任するが、声をかけていただければご協力をする。

事務局 長きにわたり、お力添えくださった委員にお礼申し上げます。また、2 年にわたってご審議いただいた委員の皆様にお礼を申し上げます。

議長 委員の皆様にお礼申し上げます。

最後に、議長が閉会を宣言し、会議は終了した。

(閉会)

以上のとおり相違ありません。

議事録署名年月日 令和 年 月 日

議事録署名人